

|      |       |                |                                                                            |      |
|------|-------|----------------|----------------------------------------------------------------------------|------|
| 科目名称 | 精神保健  | 学年学期           | 単位数                                                                        | 時間数  |
|      |       | 1 年後期          |                                                                            | 15時間 |
| 担当教員 | 鶴見 明穂 | 授業に関わる<br>実務経験 | <input checked="" type="checkbox"/> 有（臨床心理士）<br><input type="checkbox"/> 無 |      |

## 【1】授業概要

患者の心理で学習した内容を基に、心の健康についてより理解を深め、精神看護を学ぶための基礎を学習する。

## 【2】学習目標

人間の心の健康、エリクソンとフロイトの発達課題、各ライフサイクルにおける心の危機についての知識を習得する。

## 【3】ディプロマポリシーとの関連性

I. 人に関心を持ち多様な人間を理解する力

- ☒ 1. 人間を生活者として捉えることができる。
- ☒ 2. 人間の生命、尊厳及び権利を尊重し、多様な価値観をもつ人間を理解することができる。

II. 看護を実践する力

- ☒ 1. 対象の健康状態の変化に気づくことができる。
- ☐ 2. 安全に科学的根拠に基づいた看護援助を実践できる。
- ☒ 3. 様々な場で生活する人々を支援するための援助を考えることができる。

III. 人間関係を構築する力

- ☒ 1. 対象とより良い人間関係を築くことができる。
- ☒ 2. 多職種と連携・協働するための人間関係を築くことができる。

IV. 主体的に学び続ける力

- ☒ 1. 自己の資質向上のために学び続ける必要性を理解できる。
- ☐ 2. 自己の看護観をもちキャリアデザインを描くことができる。

## 【4】授業計画

|     | 内容             | 主な授業形態 |
|-----|----------------|--------|
| 第1回 | 心の健康と発達        | 講義     |
| 第2回 | 発達段階における特徴と課題① | 講義     |
| 第3回 | 発達段階における特徴と課題② | 講義     |
| 第4回 | 心の働きと危機①       | 講義     |
| 第5回 | 心の働きと危機②       | 講義     |
| 第6回 | 心の働きと危機③       | 講義     |
| 第7回 | 心の働きと危機④       | 講義     |
| 第8回 | 試験             | 試験     |

## 【5】評価方法

筆記試験と出席、授業における態度

## 【6】教科書

榎本 哲郎「看護学入門 13 精神看護」 メヂカルフレンド社 2022 年

## 【7】参考書

## 【8】受講生へのメッセージ